

# 平成27年度 社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会事業報告書

## 1、法人運営事業

### 1、理事会・評議員会・監査、月例会議の開催

平成27年度は理事会を3回、評議員会を3回、監査会を1回開催しました。月例会議は、月1回開催し、正副会長と事務局で社協の運営について定例的に協議しました。

日程	場 所	会議名	出席	主 な 内 容
5/15	オアシスセンター	監査会	6人	●平成26年度に係る理事の業務執行状況及び法人の財産状況について監事による監査を実施
5/21	オアシスセンター	理事会	13人	●阿久比町社会福祉協議会経理規程の一部改正 ●平成26年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書認定 ●平成26年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書認定 ●平成27年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第1号 ●阿久比町社会福祉協議会評議員の同意
5/22	オアシスセンター	評議員会	27人	●平成26年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書承認 ●平成26年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書承認 ●平成27年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第1号 ●阿久比町社会福祉協議会理事の選任
7/15	オアシスセンター	理事会	11人	●平成27年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号
7/16	オアシスセンター	評議員会	23人	●平成27年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号
3/23	オアシスセンター	理事会	13人	●阿久比町社会福祉協議会職員就業規則等の一部改正 ●阿久比町社会福祉協議会事務局、処務等に関する細則の一部改正 ●平成27年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第3号 ●平成28年度阿久比町社会福祉協議会事業計画書 ●平成28年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算 ●平成28年度福祉基金に係る資金運用計画の承認
3/24	オアシスセンター	評議員会	25人	●平成27年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第3号 ●平成28年度阿久比町社会福祉協議会事業計画書 ●平成28年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算

### 2、役員職員研修

役員職員の資質向上と地域福祉推進のため、視察及び研修を行いました。

日程	参加者・場所	事 業 名 ・ 主 な 内 容
7/9	24人 滋賀県 竜王町	<b>先進地社協等視察研修</b> 竜王町社会福祉協議会の、小地域福祉ネットワーク活動（福祉委員会・福祉委員活動）について研修しました。
10/27 ～28	6人 氷見市社協	<b>知多郡民生関係団体視察研修会</b> 社協、民協、共同募金会合同で、氷見市社協の地域福祉活動について視察研修
12/10	5人 武豊町思いやりセンター	<b>平成27年度知多ブロック社会福祉協議会連絡協議会一般研修</b> 「地域福祉・生活支援活動への住民・市民参加をどう広げるのか」 日本福祉大学 村上徹也

### 3、福祉サービス苦情解決制度

社会福祉協議会が行う福祉サービスへの苦情解決を目的に、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員を設置。県社協主催の研修会に参加しました。

日程	参加者・場所	事業名・主な内容
12/15	1人 県社協	<b>社会福祉事業者による苦情解決制度受付担当者研修会</b> ○講義 「クレーム対応能力向上研修」 ○講師 株式会社ツクイ 専任講師 山郷政史
1/14	1人 県社協	<b>社会福祉事業者による苦情解決制度推進研修会</b> ○講義 「ご利用者との信頼関係を築くために」 ○講師 株式会社シノハラ 代表 篠原正行

### 4、諸規程の整備

(1) 制定 なし

(2) 改正 経理規程、職員就業規則、事務局、処務等に関する細則

## 2、企画広報事業 (<http://www.agui-shakyo.or.jp>)

「あぐいの福祉」を年4回全世帯に配布したり、ホームページによる情報提供で、社会福祉協議会の活動を報告しました。

号数	発行日	主な内容
109号	5/1	会員募集、平成27年度事業計画・予算概要、地域福祉計画、善意をありがとう
110号	8/1	平成26年度決算概要、平成27年度会員加入報告、平成27年度知多郡内優良児童等顕彰式、新理事・評議員の紹介、社会福祉協議会活動状況、いきいきクラブの友愛活動発表会、善意をありがとう
111号	10/1	赤い羽根共同募金、社会福祉協議会活動状況、サマーボランティア体験記
112号	1/15	会長年頭挨拶、表彰おめでとう、赤い羽根共同募金、福祉協議会の活動状況、善意をありがとう

## 3、地域福祉推進事業

### 1、社会福祉協議会会員加入状況

行政協力員会、民生委員児童委員協議会などの協力により会員募集を推進しました。

加入率：平成27年度 68.6% (前年度 70.0%)

	平成27年度実績		平成26年度実績		前年対比 (会費)
	金額	件数	金額	件数	
特別会員	445,000円	86件 (89口)	470,000円	91件 (94口)	-5.3%
賛助会員	944,000円	472件	966,000円	483件	-2.2%
一般会員	3,174,500円	6,349件	3,162,000円	6,324件	+0.4%
団体会員	210,000円	70件	213,000円	71件	-1.4%
施設会員	16,000円	8件	16,000円	8件	±0%
合計	4,789,500円	6,985件	4,827,000円	6,977件	-0.7%

\* 合計件数は、特別～施設会員までの合計件数



### 3、小地域福祉活動事業

行政区（小地域）を単位とした、見守り活動としてのふれあい訪問や支え合い活動としてのサロンの開催に対して助成と職員による活動支援を行いました。

実施地区 (実施主体)	見守り活動 (ふれあい訪問)	支え合い活動 (サロン)
宮津団地地区 (宮津団地ふくしの会)	年48回 登録者 20人、18世帯 ボランティア 12人	年12回
白沢台地区 (白沢台サロン会)		年12回
大古根地区 (大古根ふれあい会)	年60回 登録者 23人、18世帯 ボランティア 13人	年2回

### 4、その他の地域福祉推進事業 ( ) は前年度実績

事業名・場所	日程	件数	内容																				
<b>車いす貸出し事業</b>	通年	62件 (44件)	高齢、障がい、傷病等で歩行が困難な方に車いすを無料で貸出し日常生活を支援しました。																				
<b>福祉相談活動</b>	通年	39件 (42件)	住民福祉課、地域包括支援センター、県社協等と連携し相談の対応に努めました。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>送迎</th> <th>貸付</th> <th>車いす</th> <th>介護保険</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>6 (12)</td> <td>11 (7)</td> <td>2 (0)</td> <td>2 (5)</td> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>ケアマネ</th> <th>ヘルパー</th> <th>日常生活</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>13 (7)</td> <td>0 (0)</td> <td>2 (2)</td> <td>3 (9)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	送迎	貸付	車いす	介護保険	件数	6 (12)	11 (7)	2 (0)	2 (5)	区分	ケアマネ	ヘルパー	日常生活	その他	件数	13 (7)	0 (0)	2 (2)	3 (9)
区分	送迎	貸付	車いす	介護保険																			
件数	6 (12)	11 (7)	2 (0)	2 (5)																			
区分	ケアマネ	ヘルパー	日常生活	その他																			
件数	13 (7)	0 (0)	2 (2)	3 (9)																			
<b>知多郡社会福祉協議会優良児童等顕彰式</b> (美浜町保健センター)	5/8	6人	○優良児童生徒 5人 ○優良子ども会 草木連合子ども会																				
<b>第63回愛知県社会福祉大会</b> (愛知県体育館)	10/30	43人 (44人)	○社会福祉大会（午前） ○中電ウイング株式会社見学（午後） 中部電力が、重度身体障がい者と知的障がい者の雇用促進を目的に100%出資し設立した会社で現在、62名の障がい者が働いている。 商事・印刷・園芸・業務課、ビジネスアシスタントセンターの事業を行っている。																				

### 4、ボランティアセンター活動事業 ( ) は前年度実績

#### 1、ボランティアセンター運営事業

##### (1) ボランティアセンター運営委員会

3/8	アシスタント	●平成27年度事業報告・平成28年度事業計画説明 参加者 7人(8人)
-----	--------	--

## (2) ボランティアグループ連絡会

ボランティアグループ連絡会を開催、情報交換・連絡調整を図りました。

(6/6 25人15グループ、8/22 21人13グループ、3/5 15人12グループ)

## (3) ボランティア情報(あぐいの福祉内に掲載)

年4回、全世帯に配布し、ボランティア活動の啓発と情報提供を行いました。

発行状況 No.74 (5/1)、No.75 (8/1)、No.76 (10/1)、No.77 (1/15)

## (4) ボランティア相談

相談件数	相談内容の内訳		
	ボランティアをしたい	ボランティアを求める	相談・照会
22人(17人)	8人(5人)	11人(10人)	3人(2人)

## (5) ボランティア登録状況

ボランティアセンター登録(平成27年3月)			ボランティア活動 保険加入状況	(*)活動費助成 ボランティア団体
団体	個人	計		
34団体603人	33人	636人	439人	14団体
(31団体604人)	(57人)	(661人)	(471人)	(13団体)

(※) ①療育グループどんぐりの家、②E COMATEホテル、③明るい社会づくり運動知多地区推進協議会阿久比地域、④なずなの会、⑤防災ボランティアあぐい、⑥託児ボランティア「ぼけっと」、⑦阿久比メンズクラブ、⑧フラワー、⑨矢勝川の環境を守る阿久比地区会、⑩あぐいふるさとガイド、⑪どじょっこの会、⑫さくら、⑬子育て支援グループむぎむぎ、⑭あるある講座クラブ

## 2. ボランティア講座の開催

### (1) 手話奉仕員養成講座基礎編

6/23 ～ 2/9	アシスタント	手話奉仕員養成講座入門編修了者を対象に、手話のレベルアップと聴覚障害者についての理解を図ることを目的に行いました(全23回) 参加者 19人(22人) 修了者 15人(21人)
------------------	--------	---

### (2) 精神障害者居場所事業

7/17 ～ 2/16	アシスタント	町内在住の精神障がいの方を対象に、気軽に立ち寄り、安心して過ごせる居場所づくりを目的に開催しました。 ○7/17 わらびもち作り 参加者 8人(当事者5人、保護者1人、精神障害者家族会2人) ○10/29 からだを動かしてリフレッシュ 参加者 25人(当事者6人、家族1人、ボランティア講座受講者9人、スタッフ9人) ○2/16 おいしい!楽しい!バレンタイン! 参加者 9人(当事者6人、精神障害者家族会3人) *共催: 知多2市2町自立支援ネットワークアクトあんどワーキンググループ
2/27	東海市立勤労センター	○平成27年度知多2市2町障がい者支援ネットワークフォーラム 障がい者支援ネットワーク会議の活動報告会が開催され、講演と活動報告が行われました。 講演「障がいのある人もない人もともに暮らせるまちづくり」 西宮市社会福祉協議会障害者総合相談支援センターにしのみや 玉木幸則 阿久比町部会活動報告「1歩踏み出せる居場所作りを目指して」 阿久比町社会福祉協議会 河合真砂代

### (3) 精神保健福祉ボランティア養成講座

10/8 ～ 11/10	アシセンター	<p>精神に障がいのある方が、安心して地域で暮らせるよう、精神障がいについての知識や当事者・家族への理解を深め支援をするボランティアの養成を目的に講座を開催しました。</p> <p>○10/8「精神障害者の地域生活を支える、当事者の思い」 講師 障がい者総合支援センター、地域活動支援センター 参加者 10人</p> <p>○10/13「精神障害についての理解」 講師 一ノ草病院院長、理事長 参加者 11人</p> <p>○10/20「家族の思いについて」 講師 かたばみ家族会代表（武豊町） 参加者 9人</p> <p>○10/29「ボランティア体験（あぐいで楽しく集まろう会）」 参加者 9人</p> <p>○11/10「ボランティア活動の魅力について」 講師 あんだんてボランティア（知多市） 参加者 8人</p>
--------------------	--------	---

### (4) マジックボランティア養成講座

11/12 ～ 11/25	アシセンター	<p>ボランティアを始めたい方が、マジックをいかしたボランティア活動を始めるきっかけづくりを目的に、講座を開催しました。</p> <p>○11/12（11人）、11/17（13人）、11/25（11人） 講師 関香津美</p>
---------------------	--------	---

## 3、福祉教育の推進

### (1) 福祉実践教室

町内の児童生徒が障がい者などと交流し、福祉への理解を図りました。（総参加者 478人）

6/17	アシセンター	福祉実践教室打合せ会議（日程調整、情報交換）
10/1	英比小学校	手話・車いす・点字・ガイドヘルプ 参加者 4年生 68人（4年生 65人）
10/6	南部小学校	手話・車いす・点字・高齢者擬似体験 参加者 4年生 50人（4年生 64人）
10/7	東部小学校	手話・車いす・点字・ガイドヘルプ・高齢者擬似体験 参加者 4年生 83人（4年生 63人）
10/16	草木小学校	手話・車いす・点字 参加者 4年生 31人（4年生 36人）
12/3	阿久比中学校	車いす・手話・点字・ガイドヘルプ・高齢者擬似体験・回想法 参加者 1年生 246人（1年生 227人）

### (2) サマーボランティアスクール

夏休みに中学・高校生が施設でボランティアを体験し福祉への理解を図りました。

（参加者 43人）

7/23	もちの木園ふれあい体験	阿久比中学校合唱部 参加者 21人（14人）
7/29	阿久比一期一会荘ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人（2人）
7/30	もちの木園ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人（3人）
7/31	福住苑ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人（4人）
8/3	ハーブゆいまあるふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人（3人）
8/4	東ヶ丘デイサービスふれあい体験	阿久比高校生 参加者 2人（4人）
8/6	パスピ・98ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人（4人）

#### 4、地域の多様な団体との交流

##### (1) 第11回阿久比町ボランティア交流会「ボランティア体験会」

ボランティアグループの活動に参加体験し、交流することで、ボランティア活動の啓発とボランティア会員の増加を図りました。

2/15 ～ 2/23	ボランティア グループの各 活動場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2/15 防災ボランティアあぐい体験 参加者 17人</li> <li>・2/20 手話サークル花かつみ体験 参加者 2人</li> <li>・2/23 あぐいふるさとガイド体験 参加者 2人</li> <li>・2/23 草木宅老所たんぽぽの会体験 参加者 4人</li> </ul>
-------------------	--------------------------	---

##### (2) 平成27年度知多ブロック社会福祉協議会連絡協議会ボランティア研修会

2/21	東海市芸術 劇場	<p>参加者 6人(11人) *知多ブロック全体で約90人参加</p> <p>○講演 「子どもと進めるまちづくり～防災・減災の観点から～」</p> <p>○講師 近藤ひろ子氏(名古屋大学減災連携研究センター)</p> <p>主催 知多ブロック社会福祉協議会連絡協議会(幹事:東海市)</p>
------	-------------	---

#### 5、災害救援・福祉救援ボランティア活動の推進

##### (1) 防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座を行い人材育成を図りました。

9/27 ～ 1/31	エスパランス丸山	<p>参加者 21人、災害ボランティアコーディネーター修了者 19人</p> <p>9/27 「災害基本論」名古屋大学減災連携センター 金田義行 「災害図上訓練(DIG)」防災ボランティアあぐい(19人)</p> <p>10/25 「自主防災会のあり方について」NPOあいち防災リーダー育成 支援ネット 早川澄男 「自主防災会活動活性化演習」東浦防災ネット(18人)</p> <p>12/13 「避難所開設訓練(HUG) 防災ボランティアあぐい 「AED取扱訓練」半田消防署阿久比支署 「耐震化と家具転倒防止」たくみ設計室 鈴木啓之(19人)</p> <p>1/31 「災害救援ボランティアセンターとボランティア体験」 レスキューストックヤード 松山文紀 「災害救援ボランティアセンター立上げ実技訓練」 東浦防災ネット、防災ボランティアあぐい(19人)</p> <p>主催 阿久比町・阿久比町社会福祉協議会 東浦町・東浦町社会福祉協議会 協力 防災ボランティアあぐい・東浦防災ネット</p>
-------------------	----------	---

##### (2) 災害ボランティアセンター設置運営訓練及び災害ボランティアセンター関係行政職員・社協職員研修

3/5	オアシスセンター前 駐車場	<p>参加者 32人(防災ボランティア8人、行政職員3人、社協職員5人、 ボランティアグループ連絡会参加者16人)</p> <p>社協・行政担当職員、防災ボランティアあぐい等が参加し、災害ボランティアセンターの基礎知識の習得、資質向上を目的に実施する。</p> <p>協力 防災ボランティアあぐい</p>
-----	------------------	--

## 6、声の広報の発行

「声の広報ボランティアあいうえお」が、社協広報、町広報をCDに音訳、「声の広報」として、視覚障がいの方へ情報提供しました。利用者2人(2人) ボランティア10人(10人)

## 5、共同募金配分金事業

10～12月、行政協力員会、民生委員児童委員協議会等の協力で共同募金運動を実施しました。

	平成27年度実績	平成26年度実績	前年対比
戸別募金	3,380,942円	3,298,956円	2.4%
職域募金	128,038円	133,584円	-4.1%
街頭募金	124,943円	100,943円	23.7%
学校募金	89,062円	76,506円	16.4%
法人募金	688,500円	710,500円	-3.0%
預金利息等	204円	208円	
合計	4,411,689円	4,320,697円	2.1%

街頭募金は、10/3にアピタ阿久比店・ユーホーム阿久比店、ピアゴ阿久比北店で、11/21・22に産業まつり会場で行いました。

共同募金配分金事業は、次のとおりです。

### (1) 普及啓発事業

( )は前年度実績

平成27年度 社会福祉大会	12/20	勤労福祉センター	記念式典 ◎功労者表彰(理事・監事・評議員10年以上) 三留千江子、彦坂芳美、土井秀子 ◎会長感謝(福祉基金に団体は20万円以上、個人は10万円以上寄付されたもの) ○団体の部 半田遊技業組合 ○個人の部 永池武光、吉田憲子、匿名1名 福祉講演会 演題「がんにならない、がんを負けない、がんと生きる」 講師 国立がん研究センター理事長・総長 堀田知光 参加者 240人
地域活動現場 見学バスツアー inあぐい	2/1	①南粕谷 小学校 ②南粕谷 ハウス	阿久比町民を対象に、地域活動をしている現場を見学するバスツアーを実施。今回は知多市南粕谷コミュニティを訪問し、ボランティア・地域活動への興味・関心を高め、新たな活動者の育成・啓発を図りました。 参加者 19人(28人)
介護者教室 講演会	2/28	オアシスセンター	講演「さあ はじめよう認知症予防！」 講師 国立長寿医療研究センター予防老年学研究部健康増進研究室長 牧迫飛雄馬 参加者 57人(48人)

## (2) 老人福祉活動

みんなの敬老会	9/6	勤労福祉センター	町いきいきクラブ連合会で実行委員会を立ち上げ、70歳以上の方350人、100歳以上の方3人が参加され、日本舞踊、健康体操、阿久比中学校吹奏楽部の演奏などで長寿を祝い、記念品を贈呈しました。
いきいきクラブ 社会奉仕活動	9月	町内	地区ごとにいきいきクラブが公園等で社会奉仕活動を行いました。60クラブ 1143名 (町いきいきクラブ連合会主催)
いきいきクラブ 連合会支援活動	通年		活動支援と活動費を助成しました。 60クラブ 4,008人 (61クラブ 4,109人)

## (3) 障がい児・者福祉活動

第35回障がい者大運動会	10/18	スポーツ村	身体障害者福祉会・手をつなぐ育成会・精神障害者家族会が主催で、障がい児・者の社会参加を目的とした運動会を開催しました。 当日は、ボランティアとして阿久比高校生・日本福祉大学生・民生委員児童委員障がい者部会の協力がありました。 後援：阿久比ライオンズクラブ、もちの木園、パセ° 98、ひらめき2% 参加者 200人
身体障害者福祉会支援活動	通年		活動支援と活動費を助成しました。 171人 (177人)
手をつなぐ育成会支援活動	通年		活動支援と活動費を助成しました。 56人 (58人)
精神障害者家族会支援活動	通年		活動支援と活動費を助成しました。 12人 (11人)

## (4) 児童・青少年福祉活動

ひとり親家庭レクリエーション会	8/23	ラグナシア	夏休み、町内のひとり親家庭が日帰りバス旅行で楽しく交流しました。参加者 26人 (29人) *町母子寡婦福祉会協力 (参加者2人)									
福祉協力校活動推進事業	通年		南部小学校、阿久比中学校、阿久比高校を福祉協力校に指定、福祉教育の支援助成を行いました。									
要保護・準要保護家庭児童生徒支援事業	通年		学校主催の修学旅行・キャンプ等に参加した要保護・準要保護家庭の児童生徒に助成しました。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>修学旅行</th> <th>キャンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校</td> <td>16人 (21人)</td> <td>17人 (14人)</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>14人 (18人)</td> <td>9人 (12人)</td> </tr> </tbody> </table>		修学旅行	キャンプ	中学校	16人 (21人)	17人 (14人)	小学校	14人 (18人)	9人 (12人)
	修学旅行	キャンプ										
中学校	16人 (21人)	17人 (14人)										
小学校	14人 (18人)	9人 (12人)										
子ども会連絡協議会支援活動	通年		活動支援と活動費を助成しました。 24クラブ 1,516人 (24クラブ 1,465人)									
母子寡婦福祉会支援活動	通年		活動支援と活動費を助成しました。 53人 (54人)									

### (5) 地域福祉推進活動

送迎サービス	通年	移動に車いすが必要な方の通院等支援を目的に、車いすごと乗れる福祉車両の貸出しや、福祉車両を運転する送迎ボランティアのコーディネートを行いました。											
●平成27年度利用状況 月平均利用2.5回(5回)													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	4	3	1	7	3	2	5	3	0	0	2	1	31
利用者登録 12人(10人)、ボランティア登録 8人(9人)													
遺族会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 122人(122人)											

### (6) 地域歳末助け合い募金活動

歳末見舞金の配分	12月	町内在住の生活保護世帯に、歳末見舞金を配分しました。 25世帯(24世帯)
----------	-----	--

## 6、資金貸付事業(生活福祉資金貸付・くらし資金貸付)

(県社協受託事業)

低所得で生活困難な世帯の資金貸付相談を行いました。

#### ①相談状況

	平成26年度	平成27年度
相談件数	7件	11件
生活福祉資金	7件	11件
くらし資金	0件	0件
照会	0件	0件

#### ②貸付状況

	平成26年度		平成27年度		未償還状況	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	未償還額
生活福祉資金	1件	578,000円	1件	30,000円	14件	5,889,610円
緊急小口資金	0件	0円	1件	30,000円	4件	626,837円
教育支援資金	1件	578,000円	0件	0円	5件	1,725,720円
総合支援資金	0件	0円	0件	0円	5件	3,537,053円
くらし資金	0件	0円	0件	0円	0件	0円

## 7、居宅介護事業

### 1、訪問介護、介護予防訪問介護事業（介護保険事業）

介護の必要な高齢者のための訪問介護サービスや介護予防の必要な高齢者のための介護予防サービスとして、ホームヘルパーが訪問しました。

#### ①訪問介護、介護予防訪問介護の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護時間	16.0	17.0	19.9	22.0	20.5	18.0	22.5	21.5	19.5	18.0	20.0	23.0	238
予防介護時間	41.0	35.0	51.0	53.0	56.0	56.0	62.0	64.0	59.0	53.0	66.0	70.0	666
合計時間	57.0	52.0	70.9	75.0	76.5	74.0	84.5	85.5	78.5	71.0	86.0	93.0	904
訪問介護利用者(人)	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	30
予防訪問介護利用者(人)	7	6	8	8	9	10	10	11	10	10	11	12	112
利用者計(人)	9	8	10	10	11	12	13	14	13	13	14	15	142

#### ②訪問介護、介護予防訪問者の内訳（平成28年3月現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	7	5	2	1	0	0	0	15
割合(%)	47%	33%	13%	7%	0%	0%	0%	100%

#### ③訪問介護、介護予防訪問介護の年度別実績（利用者数は3月分利用者）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
訪問介護時間	107	201	238
予防介護時間	685	618	666
合計時間	792	819	904
訪問介護利用者(人)	1	3	3
予防介護利用者(人)	9	8	12
利用者合計(人)	10	11	15

### 2、軽度生活援助事業（町受託事業）

介護保険で自立と判定された高齢者（要支援・要介護にならなかった高齢者）で、日常生活に援助が必要な方には、ホームヘルパーが訪問し、家事援助等のサービスを提供しました。

#### ①軽度生活援助訪問の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問時間	43	44	42	49	32	31	36	22	23	24	22	26	394
利用者(人)	8	8	8	8	6	6	6	4	4	4	4	4	70

#### ②軽度生活援助の年度別実績（利用者数は3月分利用者）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
訪問時間	577	559	394
利用者(人)	7	8	4

## 8、居宅介護支援事業

要支援・要介護と判定された高齢者が、在宅生活が続けられるようケアプランや介護予防ケアプランを作成しました。また、ケアプランの作成者や介護予防ケアプランの作成者には、毎月、モニタリングを実施しています。

### ①ケアプラン、介護予防ケアプラン作成の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン (件)	18	19	22	21	22	23	22	25	25	27	26	27	277
予防ケア プラン(件)	18	18	18	19	16	16	20	20	19	18	18	19	219
合計 (件)	36	37	40	40	38	39	42	45	44	45	44	46	496

### ②ケアプラン、介護予防ケアプラン作成者の内訳 (平成 28 年 3 月現在)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数(人)	10	9	13	6	4	3	1	46
割合(%)	22%	20%	28%	13%	9%	7%	2%	100%

### ③ケアプラン、介護予防ケアプラン作成者の年度別実績

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
ケアプラン (件)	213	213	277
予防ケアプラン (件)	199	231	219

## 9、障がい者福祉サービス事業

障害者支援事業の一つとして、障がい者世帯にホームヘルパーを派遣し、居宅介護（身体介護・家事援助）サービスを提供しました。

### ①居宅介護の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護時間	19.5	18.0	19.5	12.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.0
利用者(人)	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5

### ②障がい別の内訳 (平成 28 年 3 月現在)

身体	知的	障がい児
0人	0	0人

### ③居宅介護の年度別実績 (利用者数は3月分利用者)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
居宅介護時間	208.5	220.5	72
利用者(人)	1	1	1

## 10、心配ごと相談事業

民生委員・児童委員、人権擁護委員、行政相談員が、心配ごと相談所で、日常生活上の困りごとの相談助言を行いました。(第1、3木曜日 午前9時30分～11時30分 オアシスタ)

### ①心配ごと相談所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開設日数(日)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
相談件数(件)	2	0	1	0	0	2	0	3	1	1	2	2	14	
内訳	生活・仕事(件)								1	1			2	
	家族・離婚(件)												0	
	人権・法律(件)												0	
	住宅・土地(件)			1					1				1	3
	財産・相続(件)										1	1		2
	苦情・その他(件)	2					2		2			1		7

### ②心配ごと相談事業年度別実績

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
相談者(人)	17	13	14

## 11、基金運営事業

平成27年度の福祉基金への寄付金は、**23件、計814,800円**でした。

①福祉基金の月別寄付状況(福祉基金は、昭和61年度に設置した基金です。基金の果実は、社会福祉事業の財源となっています。)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
寄付件数	0	3	2	0	1	1
寄付金額	0	12,526	61,239	0	129,616	4,000

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
寄付件数	2	3	6	0	2	3	23
寄付金額	132,906	83,169	257,054	0	46,026	88,264	814,800

### ②福祉基金累計積立額年度別実績(3月末現在)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
基金積立累計額	106,248,000円	106,248,000円	108,555,839円

## 12、日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者で、判断能力が不十分なため、金銭管理や書類の管理に不安のある方に対して、福祉サービスの利用に関する援助や、福祉サービス利用に伴う、日常的な金銭管理・日常生活に必要な事務手続・通帳や印鑑などの保管を通じ、在宅で安心して暮らせるように支援する事業です。

具体的な支援内容は、毎月、管理している通帳から出金し、生活支援員や専門員が、当該世帯を訪問して生活費を届けたり、ホームヘルパーやデイサービスなどの福祉サービス等の利用料を支払ったり、日常生活に関しての相談助言などを行っています。

日常生活自立支援事業を利用されている世帯は、次のような状況となっています。

障害区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	合 計
件 数	3件	2件	1件	6件

※精神障害者の利用者の方は、年度途中で成年後見制度に移行しました。